

各 位

会 社 名 株式会社 ウッドワン
 代表者名 代表取締役社長 中本祐昌
 (コード番号 7898 東証第 1 部)
 問合せ先 取締役管理本部本部長 藤田 守
 (TEL. 0829-32-3333)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 26 年 11 月 5 日に公表した平成 27 年 3 月期（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）の通期の連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想(A)	65,000	1,800	900	1,500	32 円 15 銭
今 回 修 正 予 想(B)	64,000	1,000	100	1,100	23 円 58 銭
増 減 額(B-A)	△1,000	△800	△800	△400	
増 減 率(%)	△1.5	△44.4	△88.9	△26.7	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	69,265	3,026	1,667	1,722	36 円 91 銭

2. 業績予想修正の理由

平成27年3月期第3四半期累計期間は、消費税増税に伴う反動減や夏場の天候不順に加えて、消費税率10%への引き上げが延期されたことで駆け込み需要も見込めないまま新設住宅着工戸数は、前年同月比で大幅に減少となりました。また当社グループの主力分野である持家や分譲戸建住宅は、職人不足や政府による住宅支援策を見極めようとする消費者心理も加わり、同様に前年比マイナスで推移しました。

この結果、平成 27 年 3 月期第 3 四半期累計期間の連結の業績は、円安による材料コストアップ等もあり、前年同期比では、売上高・利益ともに減少となりました。平成 26 年 11 月 5 日において通期予想の修正を行いましたが、第 3 四半期累計期間の実績に今後の期末までの業績予想を加味し、通期の業績予想を検討した結果、現状の為替影響による、材料のコストアップ等の要因と販売価格に転嫁するタイムラグ等を考慮して、売上高・営業利益・経常利益・当期純利益は予想を下回る見込みとなりました。この結果、連結の通期の業績見込みの修正を行うものです。

なお、通期業績予想の為替相場は平成 26 年 12 月末日のものであり、今後の為替相場の動向により変動します。

(注)上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、実際の業績は、様々な要因により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以 上